令和3年度「郷土に学び・育む青少年運動」強調月間における特色ある取組

市町村名(西之表市立現和小学校)

1	17.1111
事 業 名	
趣旨又は目的	保護者や地域の方々で構成する読み聞かせグループ「たんぽぽ」による, 読み聞かせ等を通して, 学校の読書月間を活用した読書への意欲付けを図るようにする。 また, 地域に伝わる昔話を題材にしたオリジナルの紙芝居等を通して, 地域への誇りと愛着をもてるようにする。
参 加 者	読み聞かせグループ 8名 教職員 10名 児童 47名
活 動 概 要	種子島に伝わるお話「へびの四郎丸」という紙芝居を読み聞かせした。家族愛につながる話は、子供たちの情操教育に貢献した。 パネルシアターは、「おばけマンション」。ユーモアたっぷりの演技にすべての児童が物語の世界観を十分に楽しむことができた。 また、年間を通して、週に数回、朝の活動の時間に、「たんぽぽ」の方による読み聞かせが計画されている。子供たちの豊かな感性を育むことはもちろんのこと、朝から落ち着いた雰囲気の中で学ぶ環境づくりにもつながっており、大変ありがたい。



「たんぽぽ」のみなさんと最後 のフィナーレ!

活 動 写 真 [説明]



お話を楽しむ子供たち。つぶ やき合ったり、身を乗り出した りしてお話の世界に引き込まれ る様子がうかがえました。